

第59回景況アンケート調査 結果報告書

(令和5年7月30日作成)

足利商工会議所

足利市通3丁目2757
TEL0284-21-1354 Fax0284-21-6294

《令和 5年 4月～ 6月期》実 績

《令和 5年 7月～ 9月期》見通し

調 査 要 領

1. 調査目的

本調査は、当所管内事業所の経済動向及び現状を把握し、今後の経営支援や関係機関への施策、要望等の参考に資することを目的とする。

2. 調査期間

令和5年6月19日(月)～令和5年7月14日(金)

3. 調査対象企業

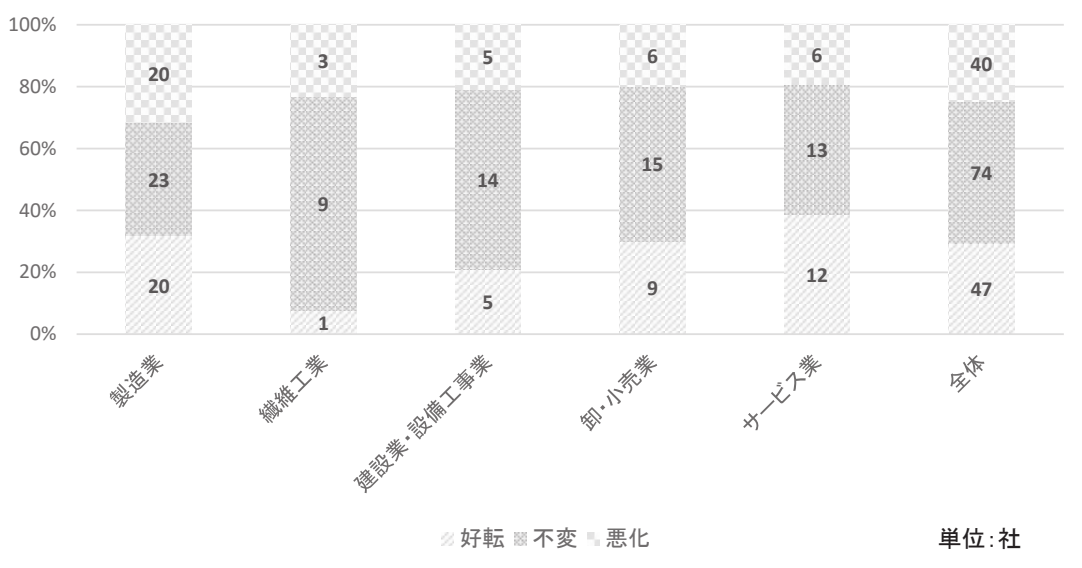
足利商工会議所議員事業所、足利地区雇用協会事業所など市内主要企業210社
(うち回答企業数161社：回答率76.7%)

4. 回答企業数

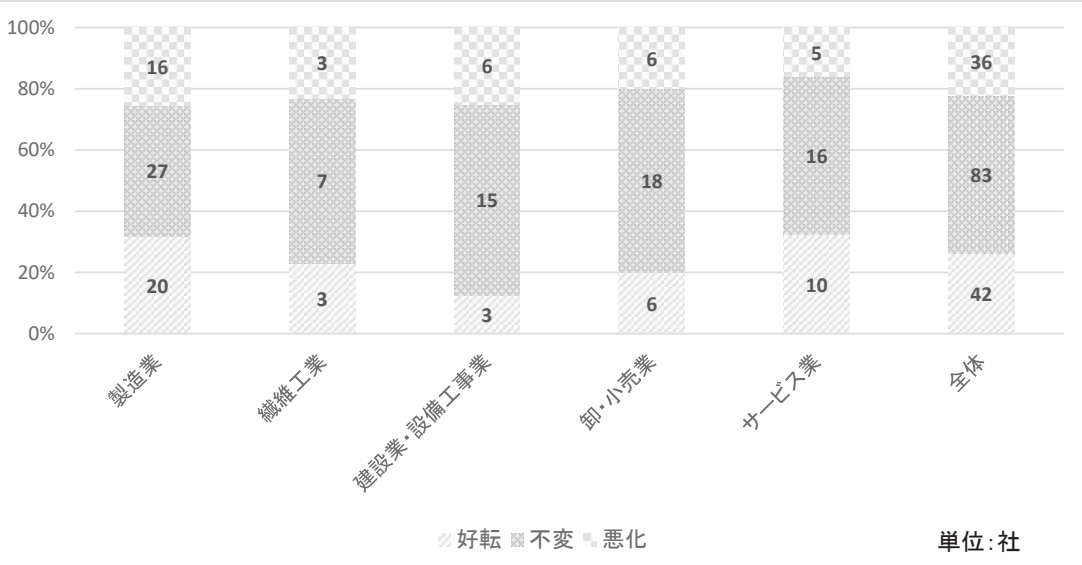
製造業	63	社
繊維工業	13	社
建設業・設備工事業	24	社
卸売業・小売業	30	社
飲食業・サービス業	31	社
計	161	社

I. 当期（4月～6月）の景況について

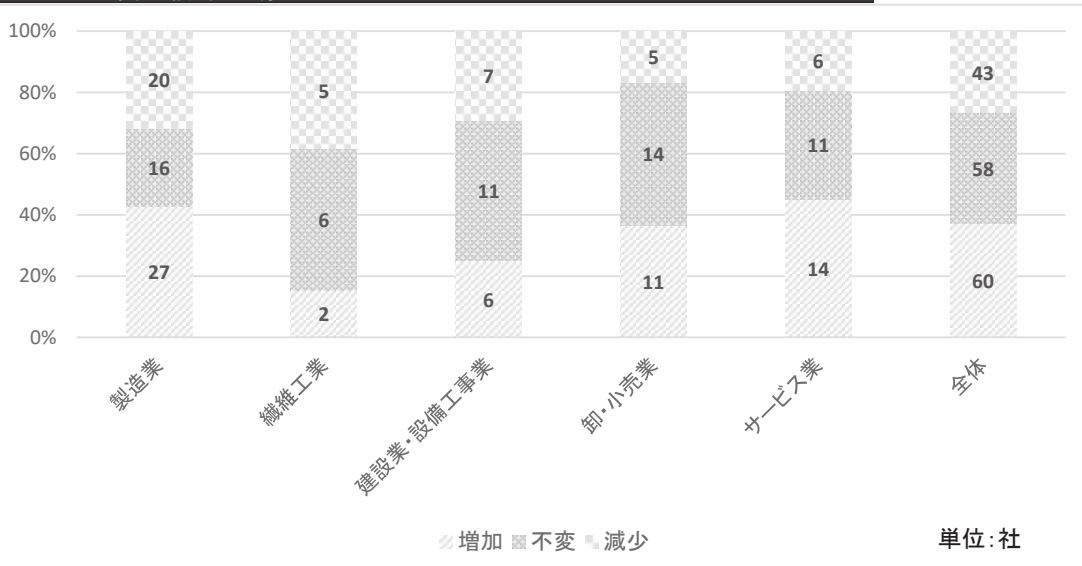
1. 当期の業況は前年同期（1年前）に比べて



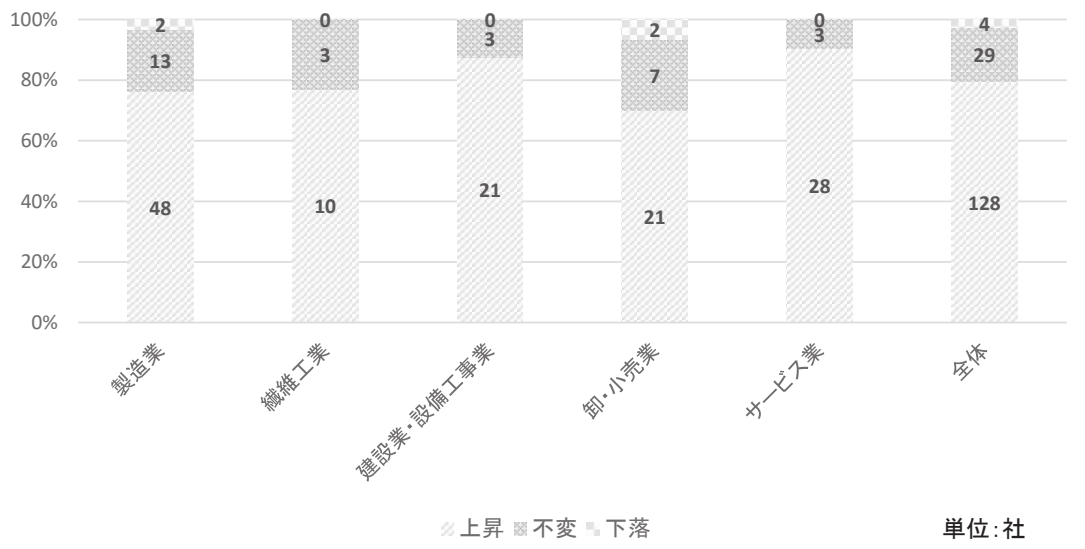
2. 当期の業況は前期（3ヵ月間）に比べて



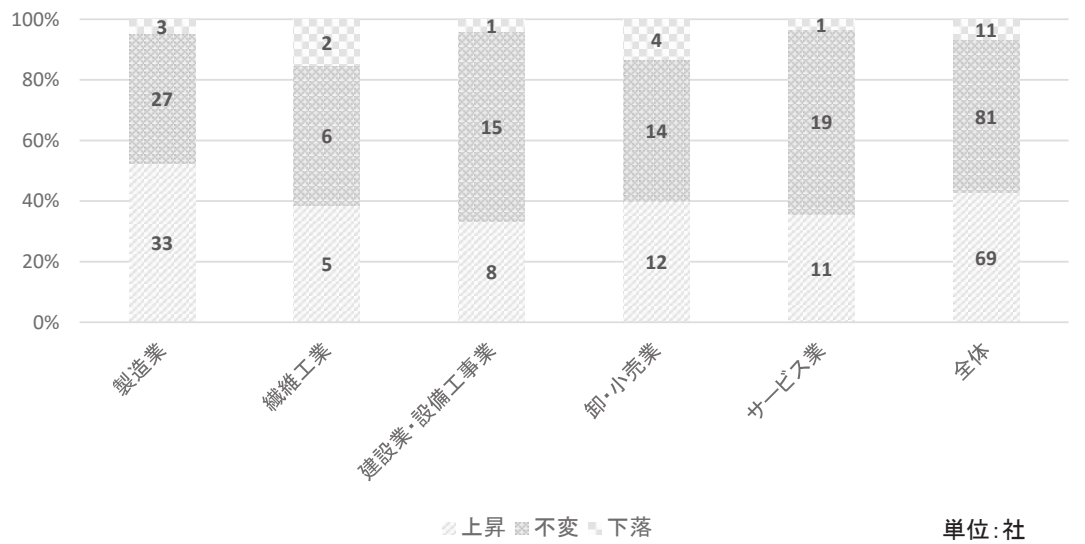
3. 売上高は前年同期に比べて



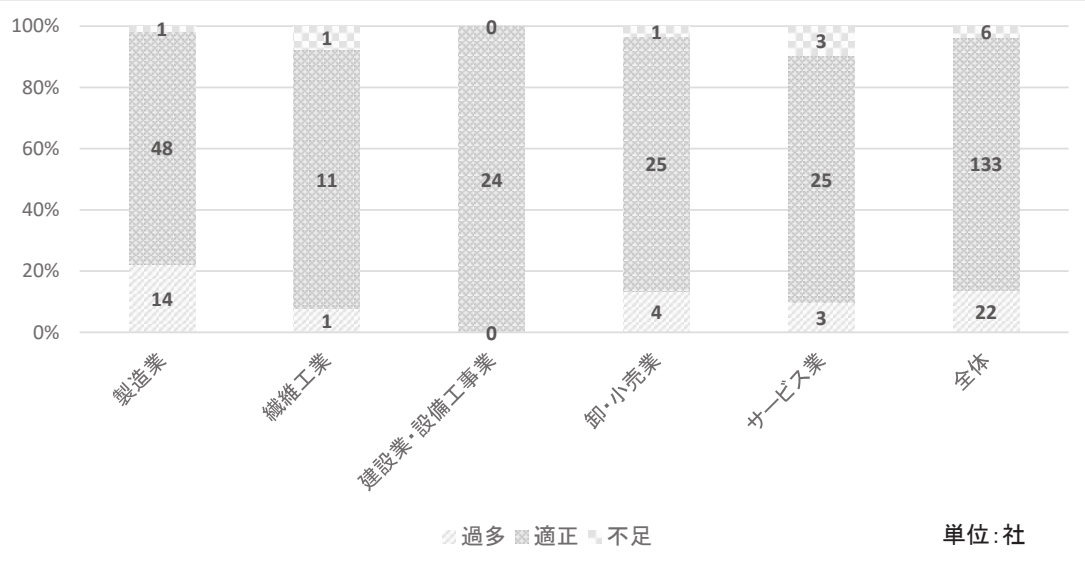
4. 仕入価格（原材料）は前年同期に比べて



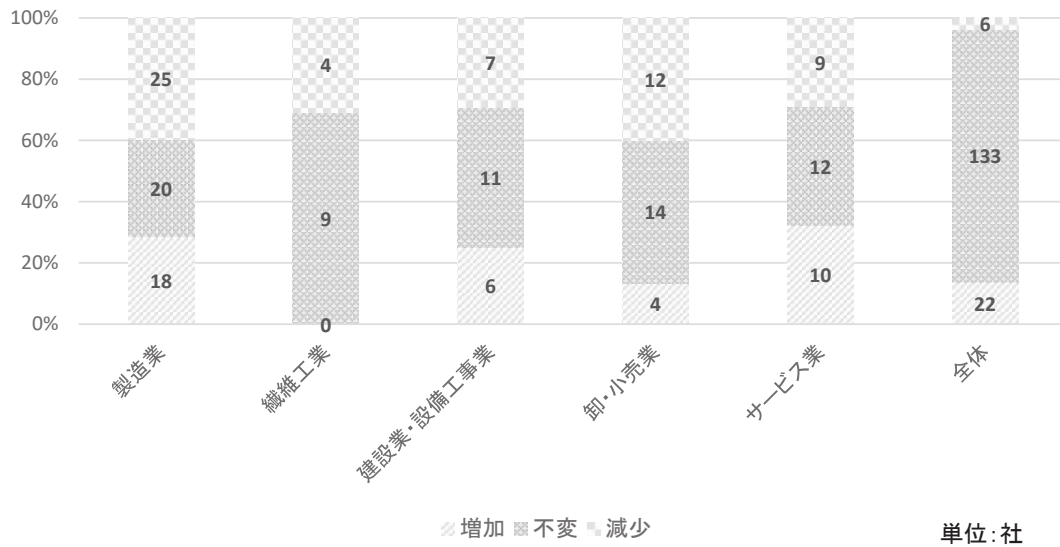
5. 受注・販売価格は前年同期に比べて



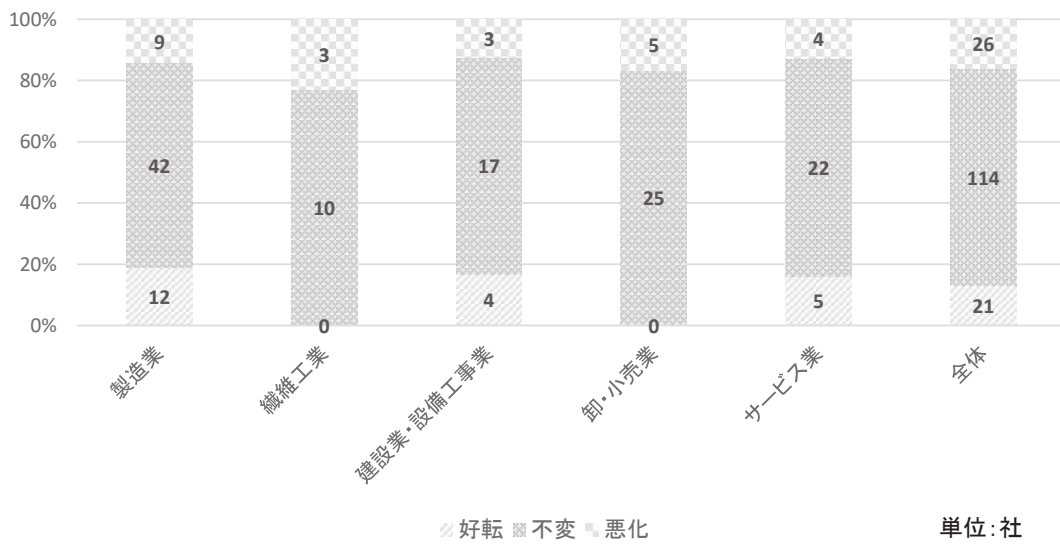
6. 当期の製品（材料）在庫は前年同期に比べて



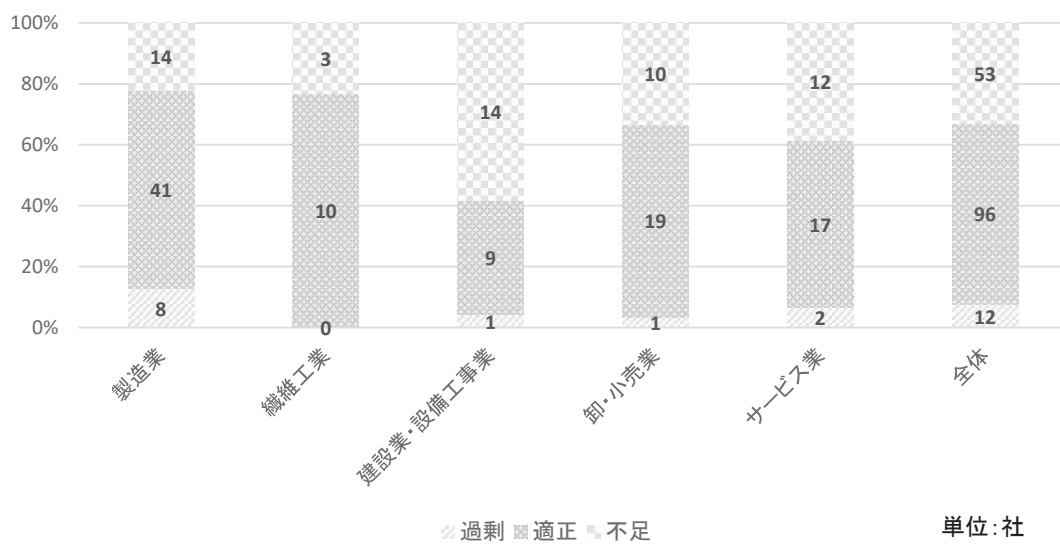
7. 利益状況は前年同期に比べて



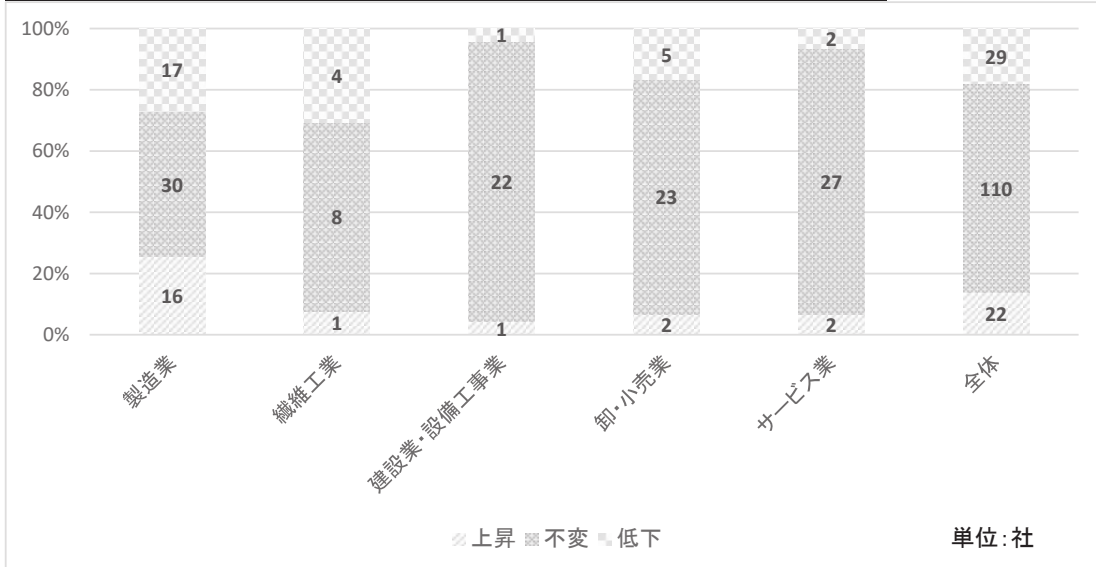
8. 資金繰りは前年同期に比べて



9. 労働力は前年同期に比べて

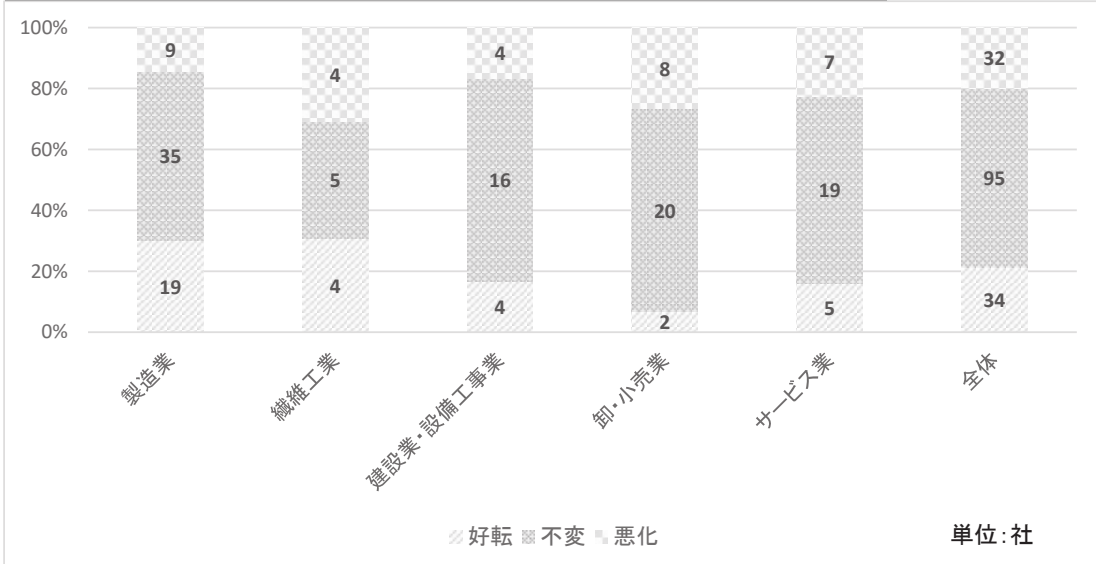


10. 設備稼働率は前年同期に比べて

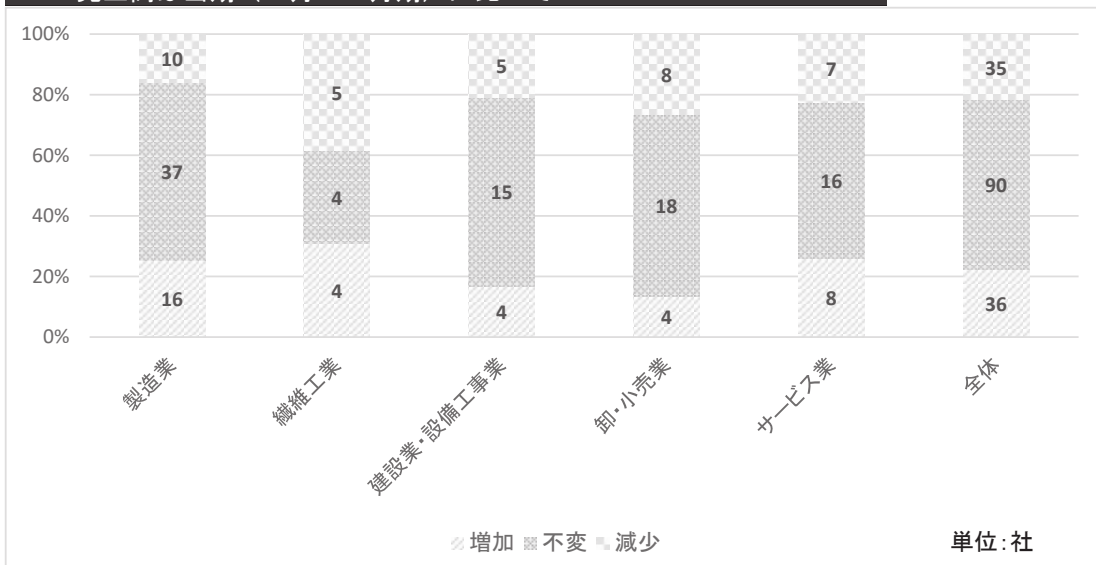


II. 今後3ヵ月間(令和5年7月~9月)の推移の予想について

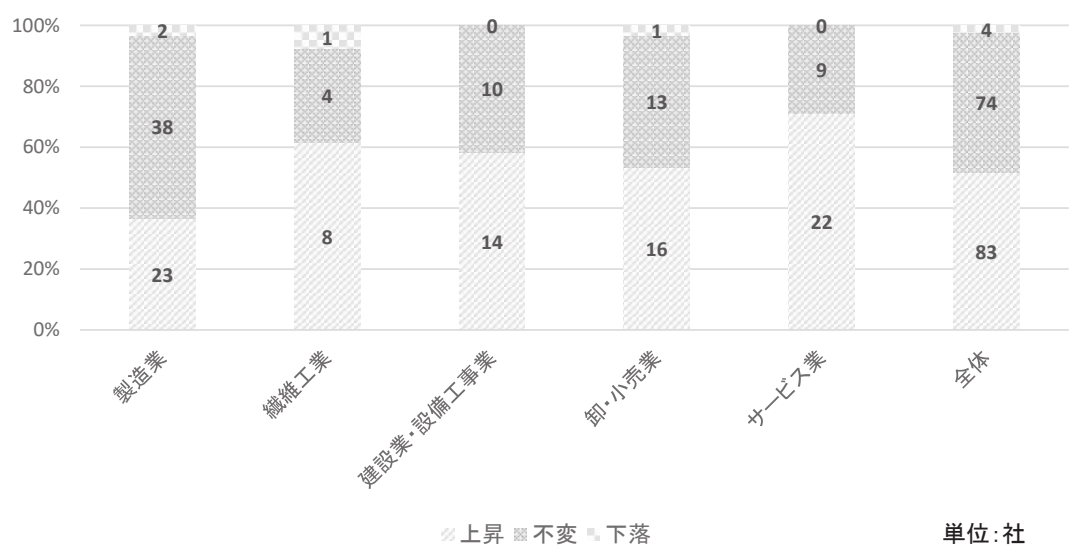
11. 業況は当期(4月~6月期)に比べて



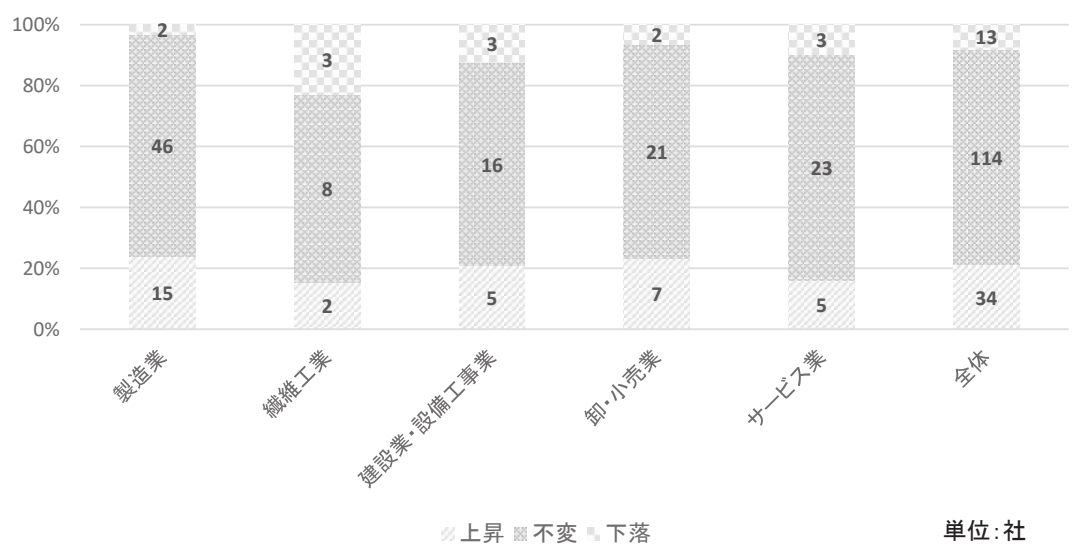
12. 売上高は当期(4月~6月期)に比べて



13. 仕入価格（原材料）は当期（4月～6月期）に比べて

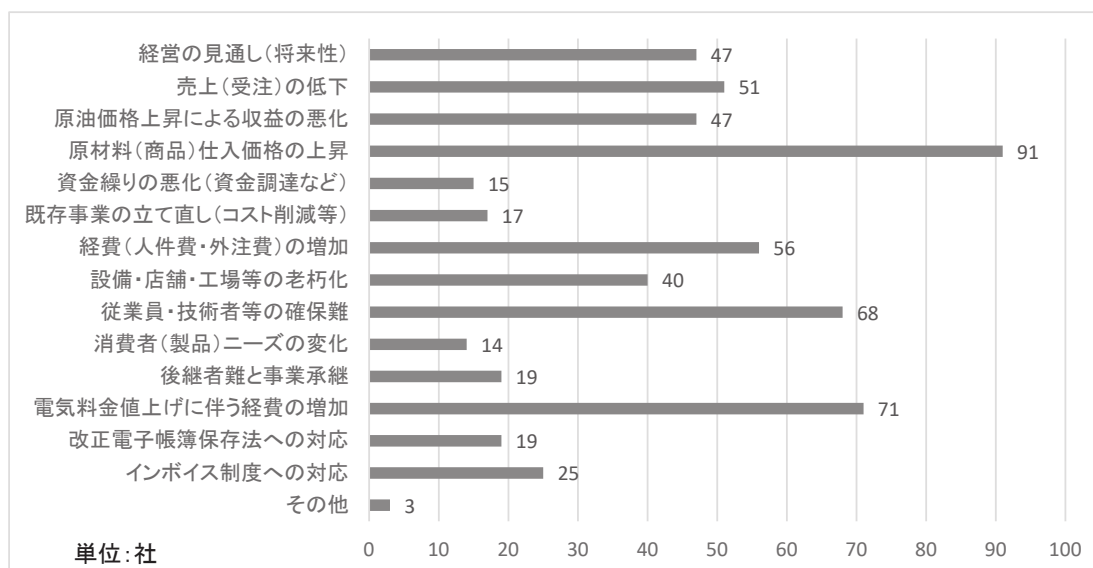


14. 受注・販売価格は当期（4月～6月期）に比べて



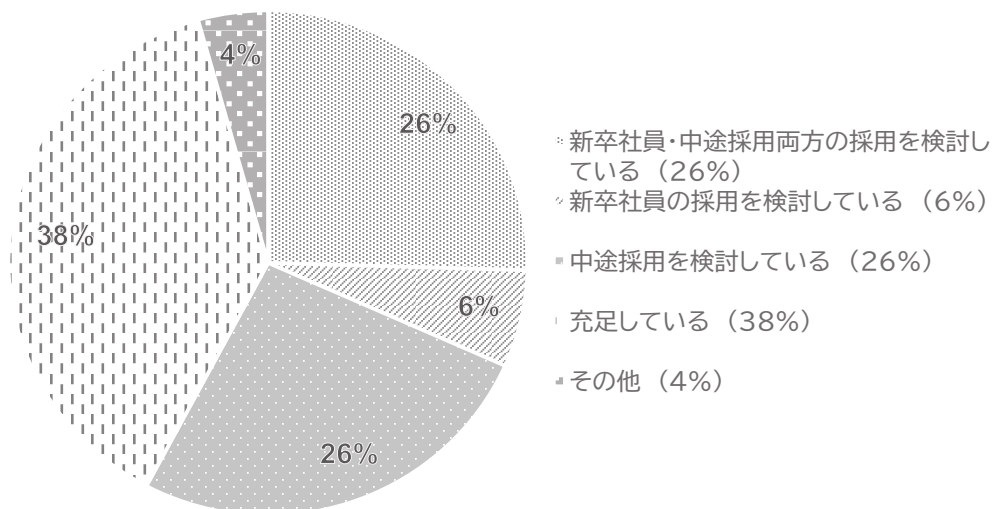
Ⅲ. 当期直面している経営上の問題点

15. 当期（4月～6月）直面している経営上の問題点について

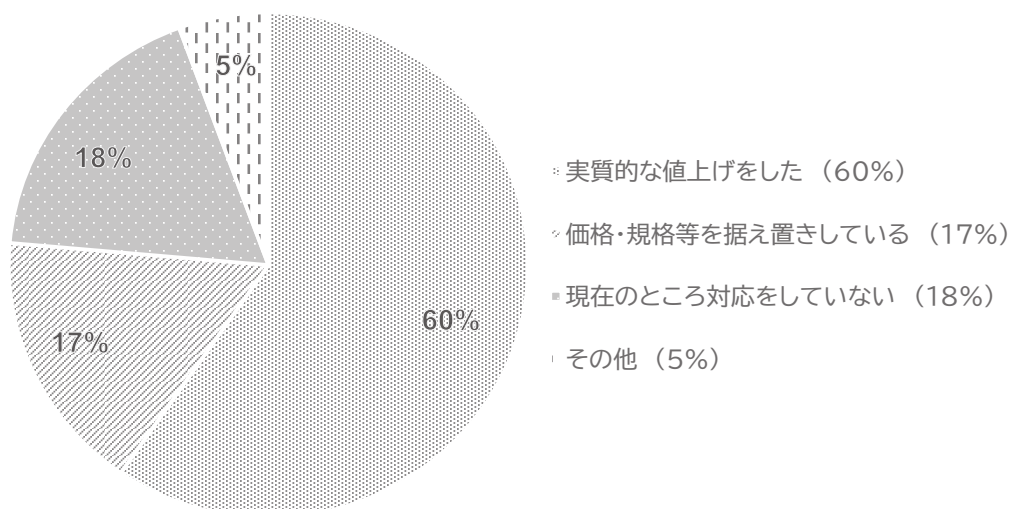


IV. 当期（4月～6月）の市内の企業景況に関して

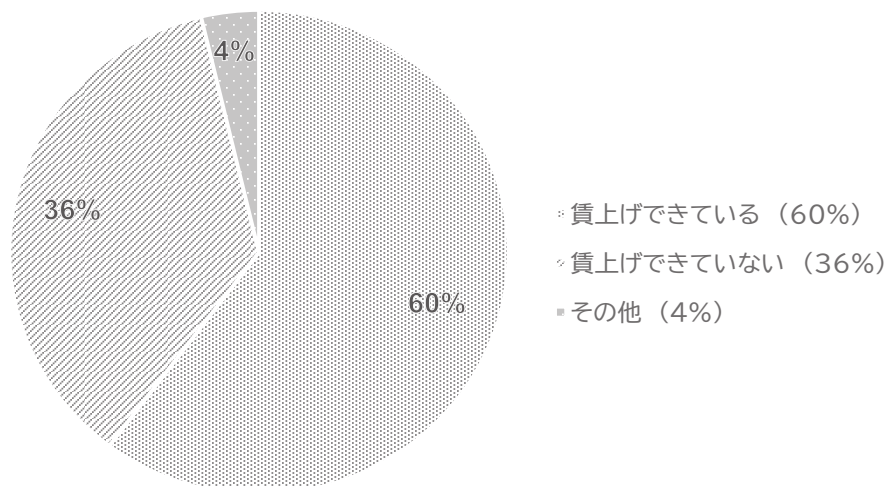
16. 当期（4月～6月）直面している経営上の問題点について



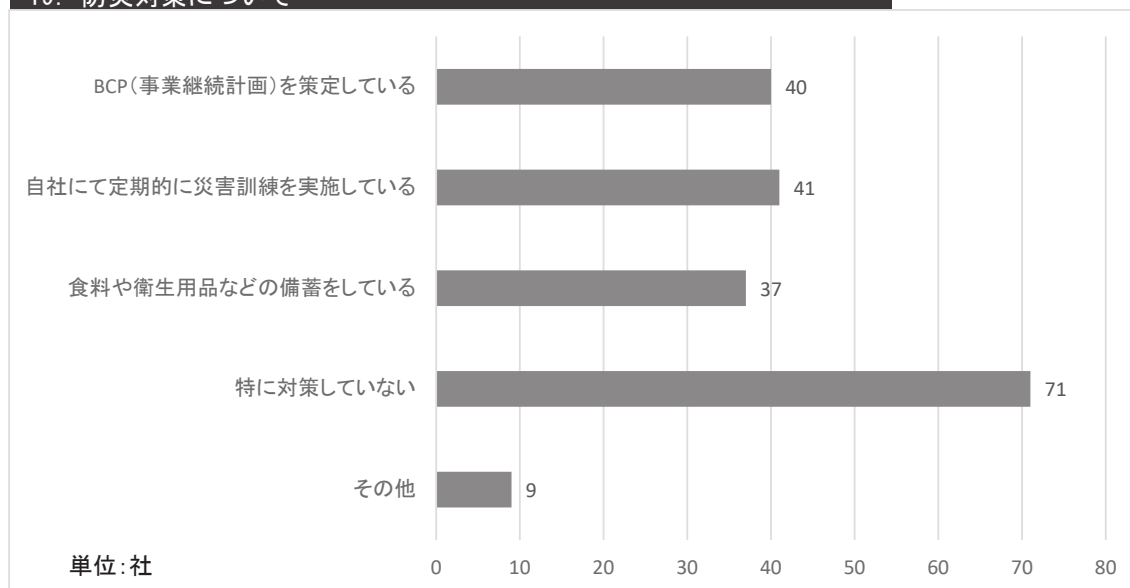
17. 原材料費高騰に伴う対応について



18. 前期（1月～3月）と比べた働き方（賃上げ）について

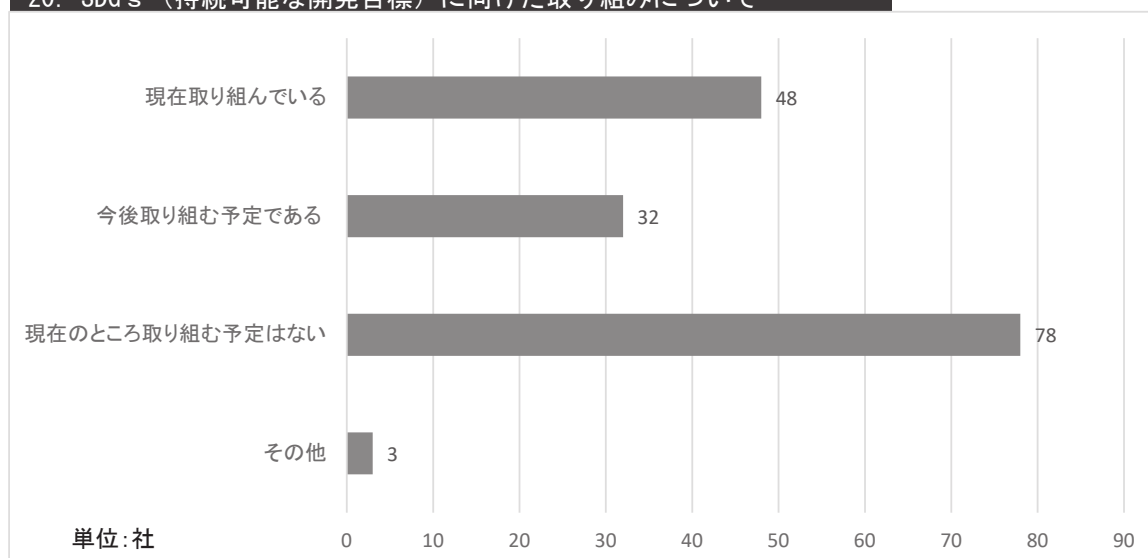


19. 防災対策について



「その他」では、「現在BCPの策定に取り組んでいる」や「5S活動を通じた防災インフラの整備に取り組んでいる」、「災害訓練を検討中」、「相手先と防災対策について検討中」などの回答があった。

20. SDGs（持続可能な開発目標）に向けた取り組みについて



21. SDGs（持続可能な開発目標）に向けた具体的な取り組みについて

◎製造業

- ・省エネ、創エネや廃棄物削減などを行っている。
- ・CO2削減のためガスによるコージェネレーションシステムを開始した。
- ・CSRなどのアクションプランを策定し取り組んでいる。
- ・VOC(揮発性有機化合物)発生の抑制や、労働安全衛生への配慮、環境に配慮した資材の購入を行っている。
- ・グループ全体でSDGs推進会議を年2回開催し、取組方針などの協議を行なっている。
- ・製品の緩衝材の再利用やリサイクルを検討中。
- ・自動販売機にて栃木県のSDGs活動と一緒に取り組む他、フードバンクに協力している。
- ・フードバンクへの寄贈や足利市のエコキャップ活動に参加する他、「足すと」の図書代寄付活動に参加。
- ・プラスチック材料の使用を控えるため、別のものに変更した。

- ・ペーパーレス化推進と水、電気などの節約
- ・会社の利益の一部を花火大会、鎧年越行列、フードバンクへ支援など、地域社会の発展に向けて還元している。
- ・環境に関しての項目を得意先と情報を交換しながら検討中。
- ・環境負荷の少ない商品の開発に取り組んでいる。
- ・働きやすい職場環境の実現や省エネ・温暖化対策としてLED照明への切替
- ・とちぎSDGs推進企業への登録や、SDGsを経営計画に組み込んでいる。
- ・工業製品は受注数量が大幅ダウンしており回復が見込めないため、SDGsにちなんだ独自の製品開発を行う。
- ・廃棄になってしまう食品の飼料化
- ・ハイブリッド車への入れ替え
- ・PPA(電力購入契約)システム導入に向け準備を進めている。
- ・ウェブセミナーでSDGs関連の研修を行っている。
- ・低炭素機器の導入や省エネを意識した取組を行っている。
- ・労働時間の是正、ゴミ・廃棄物削減、シニア人材の活用

◎繊維工業

- ・アドバイザーの指導があれば今後取り組む予定。
- ・以前は商品生産にあたり高温熱処理をしていたが、熱処理不要の材料に切り替えた。今後は原料を化学薬品から自然由来のものに移行を検討している。
- ・自然にかえる製品づくりをスタートしている。

◎建設業・設備工事業

- ・SDGsの宣言書を作成し対応している。
- ・定年の引き上げ、廃棄物の削減、施工の品質安全性の向上
- ・適量生産をしている。

◎卸・小売業

- ・太陽光発電システムを設置し、CO2削減を図り災害時にも備える。
- ・愛の訪問活動、あんしんのまちパトロール、福祉ヤクルト運動の社会貢献活動の継続
- ・ハラスメントの防止に取り組む研修の開催
- ・社内でチームを作りSDGsへの活動をしている。
- ・プラスチックごみを削減したり、顧客に箱や包装が必要か確認している。
- ・リサイクル、リユース商品の販売促進に力を入れ、環境に配慮した製品の取り扱いを増やしている。
- ・節電、自動化レジの推進
- ・太陽光パネルの設置
- ・同業他社の事例を参考にして取り組む予定。

◎サービス業

- ・ペーパーレス化の推進
- ・プラスチックの再利用、看板点灯時間の短縮
- ・ボランティア活動に参加し、支援団体とともに行動し地域貢献への基礎を確立したい。
- ・子どもの貧困を解消する取り組みを行っている。
- ・食品ロスの軽減に向けた取り組みを行っている。
- ・ハラスメント禁止に関する社内規定の整備・充実を図っている。
- ・ISO14001(環境に関する国際認証規格)の認証維持や、廃棄物削減・リサイクル促進に取り組んでいる。
- ・節電や食油の分別など

22. 景況に関することや直面している問題等のコメント

◎製造業

- ・SDGs活動について情報提供が欲しい。他に取り組むことが出来る活動がないか模索中。
- ・経営状況が悪化しており先行きが不安。
- ・自動車メーカーの突然の稼働停止が一方向的に通告されることが時々あるが、損害賠償や保証がないことが問題だと感じている。
- ・世代間での人財不足
- ・ペーパーレス化をもっと進めてほしい。
- ・米国経済の減速が鮮明となっている。
得意先が米国FDAの規制対象となり、自社製品の出荷に一部足踏み感がみられる。

◎繊維工業

- ・価格高騰ばかり叫ばれているが、繊維業界はまだまだデフレから脱却できていない。政府の対応を求めたい。
- ・受注や問い合わせは爆発的に増えているが、外注先の廃業や原料の調達難で生産が対応できていない。そのため逆に売上が大きく下がっている。

◎建設業・設備工事業

- ・建設費の高騰(20%)により、以前から準備を進めていた3~4社の企業が中・大型物件(3億円以上の工事費)の着工を1~2年保留したいとのこと。
- ・自社のやるべきことを見失わないよう強みを見つけていきたい。

◎卸・小売業

- ・2024年問題(物流業界の働き方改革)への取り組みをスタートさせたいと考えている。

◎サービス業

- ・ゼロゼロ融資の返済が始まり、先が読めないため返済がスムーズに行えるか少し不安。
- ・人手不足だが利益が上がらないので雇用に踏み切れない。また、以前雇用を募集したときに応募がなかった。
- ・地方が潤う施策を希望している。

足利市のチラシ折込調査レポート (2023. 5)

調査地：足利市伊勢町

2023年5月の足利市の折込広告枚数は286枚で前年比プラス8.7%(前々年比はプラス2.1%)であった【※栃木県4地区平均では322.5枚、前年比-0.8%】。

※栃木県4地区…足利・宇都宮・那須塩原・小山

サイズ別では、B4(A4)サイズが最も多く全体の65.0%であった。次いでB3(A3)サイズの31.8%となり2種類のサイズが95%以上を占めた。また曜日別では、土曜日が最も多く全体の22.0%に上り、次いで火曜日の21.7%、水曜日の17.8%、金曜日の11.9%、木曜日、月曜日、日曜日と続いた。

業種別では食品スーパーが70枚(前年比+1.4%)で、先月に引き続き首位となった。2位は医薬・化粧品で36枚(前年比-7.7%)、3位は衣料洋品店で19枚(前年比+5.6%)であった。4位は輸送機器で16枚(前年比+23.1%)、5位は家電・精密機器で16枚(前年比-20.0%)となり、上位5業種の中では、食品スーパー、衣料洋品店、輸送機器が前年を上回る一方、医薬・化粧品、家電・精密機器はマイナスとなった。

		12月	1月	2月	3月	4月	5月
足利	枚数(枚)	356	305	304	357	320	286
	前年比(%)	+7.9	▲2.9	+10.5	▲5.3	+0.9	+8.7
	前々年比(%)	▲5.1	0.0	+13.4	0.0	▲2.7	+2.1
栃木県平均	枚数(枚)	403.5	361.3	339.0	400.5	368.5	322.5

※栃木県平均…宇都宮・那須塩原・足利・小山地区の平均枚数

業種別出稿枚数ランキング(足利市)

(2023年5月1日～31日)

順位	業種(細分類)	枚数			前年比(%)	前々年比(%)
		23年	22年	21年		
1	食品スーパー	70	69	70	+1.4	0.0
2	医薬・化粧品(ドラッグストア・通販等)	36	39	45	-7.7	-20.0
3	衣料洋品店	19	18	22	+5.6	-13.6
4	輸送機器(自動車・カー用品等)	16	13	14	+23.1	+14.3
5	家電・精密機器	16	20	23	-20.0	-30.4

サイズ別枚数(2023年5月1日～31日)

サイズ別				
B1(A1)	B2(A2)	B3(A3)	B4(A4)	B5(A5)
0	4	91	186	5
0.0%	1.4%	31.8%	65.0%	1.7%

曜日別枚数

(2023年5月1日～31日)

曜日別						
日	月	火	水	木	金	土
21	26	62	51	29	34	63
7.3%	9.1%	21.7%	17.8%	10.1%	11.9%	22.0%

調査：(株)栃木読売 IS